北海商科大学　講義概要（シラバス）

2019年度

科目名	観光研究ゼミナールⅠ	科目コード	1233	単位数	2
担当者名	山田　勅之	開講セメスター	第4セメスター	開講年次	2年次

授業のねらい

本ゼミナールの最終目標は研究レポートの作成です。まず観光学概説書の要約を行い、そこで得た知識に基づき自らが関心を持つ観光現象について研究計画書を作成し、それを踏まえて研究レポートの作成をします。これら一連の作業は全て自らが能動的に行ない、その成果をプレゼンテーション及びレポートという形で発表します。このように観光学の様々な側面を考察することによって、観光研究の学際的特徴を理解します。以上から、豊かな知識、柔軟な発想を身につけます。

到達目標

・著者の伝えたいことを正確に把握して、他人へ伝える力。
・課題を自ら発見して探求する力。
・自分の考えを根拠をもって論理的に説明できる力。
観光の現場で実践できる能力の獲得を目指します。

授業内容

1週目 ガイダンス：ゼミの進め方、方針。
　観光学とは何か？
2週目 観光学概説書の要約発表①　第1章～第3章
3週目 観光学概説書の要約発表②　第4章～第6章
4週目 観光学概説書の要約発表③　第7章～第9章
5週目 観光学概説書の要約発表④　第10章～第12章
6週目 観光学概説書の要約発表⑤　第13章～第14章
7週目 観光学概説書の要約発表⑥　第15章～第16章
8週目 観光学概説書の要約発表⑦　第17章～第18章
9週目 研究計画書　作成手法について学ぶ
10週目 参考文献の検索・調査の方法
11週目 研究発表①　パワーポイントを用いてプレゼンテーション。その後全員で議論する。
12週目 研究発表②　パワーポイントを用いてプレゼンテーション。その後全員で議論する。
13週目 研究発表③　パワーポイントを用いてプレゼンテーション。その後全員で議論する。
14週目 研究発表④　パワーポイントを用いてプレゼンテーション。その後全員で議論する。
15週目 研究発表⑤　パワーポイントを用いてプレゼンテーション。その後全員で議論する。
16週目 講評と振り返り。但し、やむを得ず、15週目までの授業内容を実施できなかった場合は補講授業を行う。

準備学習(予習・復習)等の内容

要約発表では事前に内容を簡潔にまとめてレジュメにまとめてください。また、発表者以外も必ず該当箇所を熟読しておくこと。研究発表ではパワーポイントにて内容をまとめてください。

成績評価の方法・基準

要約発表、研究計画書、研究レポートの3点を主要評価項目とします。また、プレゼンテーションや議論への参加度も評価の対象となります。

履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

遅刻や私語などの迷惑行為を慎むこと。改善されない場合は不合格となることがあります。発表については全員で評価します。研究レポートについては、基準に基づいて、5段階に評価して返却します。

テキスト

竹内正人編『入門観光学』ミネルヴァ書房

参考書

井上千以子『思考を鍛えるレポート・論文作成法』慶應義塾大学出版会

更新日付

2019/03/12 10:24